

第49回近畿ミニバスケットボール交歓大会 出場 3/1・2 グリーンアリーナ神戸（兵庫県）

与謝野 ミニバスケットボールクラブ



近畿大会出場に向けて表敬訪問に訪れた与謝野ミニバスケットボールクラブ女子チームの皆さん（2月19日撮影）

与謝野町内の小学生21人が所属している「与謝野ミニバスケットボールクラブ（女子チーム）」。

同クラブはオール京都選抜で活躍する選手が在籍するなど、京都府内でも強豪チームとして知られています。ヘッドコーチの嶋本美穂子さんはチームの特徴を「バランスが取れた、守りからリズムを作るチーム」と話します。



昨年12月の京都府大会では、準決勝で優勝を収めた宇治ミニバスケットボールクラブに1点差で敗れるも敢闘賞を獲得し、3年ぶりに近畿大会の出場権を手に入れた。3年前はコロナ禍で中止となり、初出場となった近畿大会。2府4県から18チームが出場し、初日のリーグ戦を1勝1敗、2日目の順位決定に勝利し、大会を終えました。

キャプテンの吉岡凜々花さん（石川小6年）は「2勝1敗でリーグ優勝は逃しましたが、レベルの高いチームと対戦ができ、とても良い経験になりました」と大会を振り返ってくれました。

今後のチームの活躍にご注目ください！



白熱した試合を繰り上げた近畿大会（写真：同クラブ提供）

まちの話題お届けします

● ちりめん街道「ひなめぐり」 趣きあるおひな様を楽しむ



旧尾藤家住宅に飾られたおひな様を見学する来場者

3/1 重要伝統的建造物群保存地区ちりめん街道において、街道沿いの家々に飾られたおひな様を巡る「ひなめぐり」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

春の恒例となった本イベント。3月1日、2日にはおひな様を巡るスタンプラリーのほか、飲食店や物販、体験などが楽しめる「街道市」が行われ、来場者らは会場マップを手に風情残る町並みとおひな様、おいしい食を楽しんでいました。

● カキ殻拾う DAY みんなで阿蘇海をきれいに



河口付近のカキ殻を取り除く参加者たち

3/1 特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）と阿蘇海環境づくり協働会議による「みんなでカキ殻拾うDay」が、阿蘇海沿岸で実施されました。

晴天のもと、ボランティア学生・地元団体関係者約70人が参加し、堆積するカキ殻約2.9トン进行回収。回収したカキ殻はごみとして捨てるのではなく農地に散布するなど、山・川・海が連なる与謝野町で回収したものを大地に還元する「自然循環」の取り組みとなりました。

● よさの環境みらい 2025 自分たちでできることを考える



エコおもちゃ（手回し発電）を体験する子ども

3/9 与謝野町の環境保全や地球温暖化防止対策の一環として、一緒に楽しく交流しながら環境を考える啓発イベント「よさの環境みらい 2025（主催／よさの百年の暮らし委員会）」が野田川わーくぱるにおいて開催され、約500人の来場者でにぎわいました。

会場では、エコ遊びやソーラートレイン、環境VR体験、リユース品の提供、各種ブースなどが出展。各ブースを回り楽しむ様子や笑顔が見られ、環境問題を考える機会となりました。

● 絵本作家さいとうしのぶさん講演会 大人も子どもも楽しんだ絵本の世界



紙芝居を読むさいとうさん（中央）

3/16 絵本作家さいとうしのぶさんの絵本ライブ「うたっておどったのしいえほん」が生涯学習センター知遊館で開催され、親子連れなど約60人が参加しました。

「しりとりをしましょう!」「あっちゃんあがつく」など、楽しい絵本を描かれているさいとうさん。自作絵本の読み聞かせや手遊び、紙芝居の実演のほか、ときには親子のスキンシップがとれるわらべ歌などの実演もあり、参加者らは絵本の世界を楽しんでいました。

● 第2回丹後 WOOD FESTIVAL 地元の木材に触れる



ミニ家屋の組み立て体験の様子

3/16 丹後の森や木材の魅力を伝える「第2回丹後 WOOD FESTIVAL（主催／京都府）」が阿蘇シーサイドパークで開催され、雨天の中でしたが多くの親子連れが木の大切さなどを学びました。

会場には木工体験や木製製品販売、飲食販売など約30ブースが出店。子どもたちは京都府内産の木材を使ったミニ家屋を組み立てたり、木のおもちゃで遊んだりなど、目を輝かせながら各ブースを回っていました。

● ヨサノガーデンフェス - よさのさくらまつり - 駅開業 100 周年へ高まる気運



物販ブースなどが出店し多くの来場者でにぎわう与謝野駅前広場

3/22 春の陽気のもと、京都丹後鉄道の与謝野駅前広場において「ヨサノガーデンフェス」が開催され、約700人の来場者でにぎわいました。

今回で3回目となる同イベント。広場にはキッチンカーや地元の食が楽しめる飲食ブース、食べる桜をつかったお菓子ニュースポーツ「モルック」体験などが集結。また、駅ホームでは特急列車「丹後の海」が解放され、写真を撮ったり車内で食事を楽しむ姿が見られました。

